



# Ninja 250R 水温計セット 取扱説明書

商品番号 : 05 - 07 - 0001  
適応車種 : Ninja 250R  
フレーム番号 : EX250K - A00152 ~ A09858 ('08 ~ '10)  
: EX250K - A28635 ~ A37268 ('11 ~ '12)

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ～特徴～

このセットを取り付けることで水温をデジタル数値で細かく認識することが出来、温度管理をシビアに行うことが出来ます。コンパクトLCDサーモメーターの表示及びバックライト（ホワイトLED）はメインキーと連動してON/OFFします。表示範囲0 ~ 120、最高温度メモリー機能により後ほど停車時などに再確認が出来ます（キーOFFでリセット）。摂氏（C）華氏（F）切り替え機能付き。メーター取り付け箇所は例としてトップブリッジとしていますが、別途部品を使用するなど工夫次第でさまざまな場所に取り付けが可能です。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。この製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。別途シールテープまたは液体パッキンが必要です。アダプターに水温センサーを取り付ける際に使用します。取り付けにはラジエーター水の抜き取り/注入やフューエルタンクの取り外し作業を行います。取り付けの際には工具やカワサキ純正サービスマニュアルを必ず準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やカワサキ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

**注意** この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

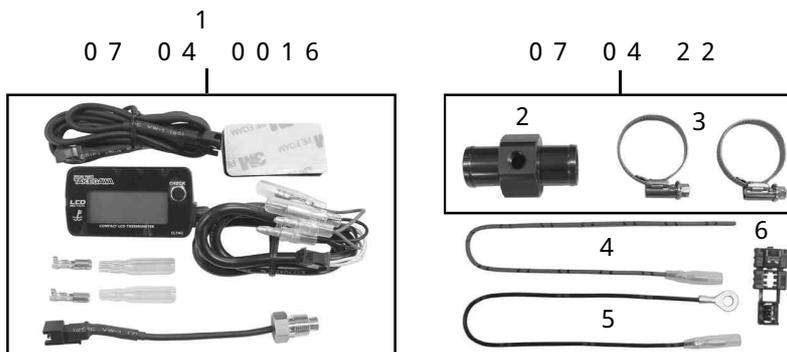
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**警告** この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ~ 商 品 内 容 ~



| 番号 | 部 品 名  | 数量 | リペア品番                     | 入数 |
|----|--|----|---------------------------|----|
| 1  | PT1 / 8センサー&サーモメーターセット<br>商品内容はサーモメーターセットに付属の取扱説明書をご覧の上、ご確認下さい | 1  | サーモメーターセットに付属の取扱説明書をご覧下さい |    |
| 2  | 水温センサーアダプター 2.2mm  | 1  |                           |    |
| 3  | ホースバンド 2.3 - 3.5 / 9   | 2  | 00 - 00 - 0016            | 1  |
| 4  | インジケーターコード (赤色)  | 1  | 37231 - GBL - T00         | 1  |
| 5  | アースコード (黒色)  | 1  | 00 - 05 - 0043            | 1  |
| 6  | エレクトロタップ   | 1  | 00 - 05 - 0015            | 5  |

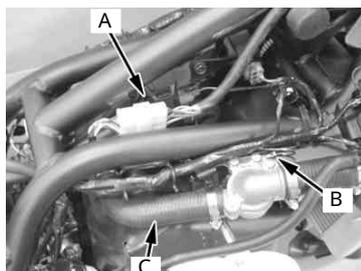
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

## ~ 取 り 付 け 要 領 ~

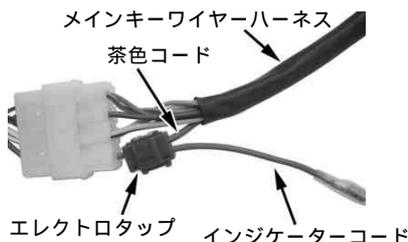
水平な場所で車両を安全に確実に安定させます。

カワサキ純正サービスマニュアルを参照してラジエーター水を抜き取り、フューエルタンクを取り外します。サーモメーターをマジックテープにてトップブリッジに取り付けます。

(例をあげてトップブリッジとしていますが、他の場所に設置しても構いません。)  
サーモメーターの配線を無理が掛からないように取り回します。  
(トップブリッジに設置する場合、サーモメーターセットに付属している連結コードにて延長しなくても配線に余裕があります)  
各配線の接続と水温センサーアダプターを取り付けます。

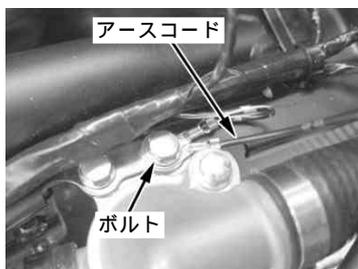


A: サーモメーターの赤色コードにインジケーターコード(赤色)を接続します。インジケーターコードの長さを調整し、メインキーワイヤーハーネスの茶色コードのコネクター付近にエレクトロタップにて接続します。



B: フレームにボルトでアース接続されている箇所に付属のアースコード(黒色)を共締めにて取り付けます。ボルトを一旦取り外し、規定トルクにて締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。  
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



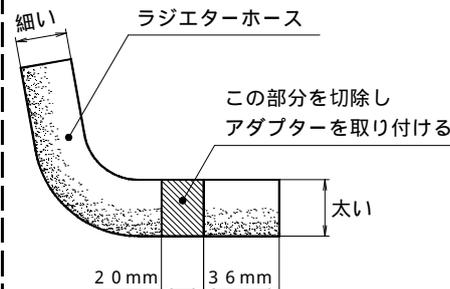
サーモメーターの黒色配線にアースコードを接続します。

PT1 / 8センサーをシールテープまたは液体パッキンを用いて水温センサーアダプターに取り付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。  
トルク: 8N・m (0.8kgf・m)



C: シリンダーヘッド、サーモスタットハウジング間のラジエーターホースを取り外します。切断、長さを調整して、水温センサーアダプターを取り付けます。



PT1 / 8センサーの向きや、ホースに無理が掛かっていないか確認し、アダプターを付属のホースバンドにてラジエーターホースに取り付け、ノーマルのホースバンドにてラジエーターホースを車両に取り付けます。PT1 / 8センサーコードをサーモメーターに接続します。



カワサキ純正サービスマニュアルを参照してフューエルタンクを取り付け、ラジエーター水を注入します。メインキーをONにし、サーモメーターが正常に表示するか確認します。同時にメーター内の警告等、車体側に異常がないか確認して下さい。エンジンを始動し、アイドリングの状態にてラジエーター水の漏れが無いかなど各部の点検を行って下さい。